

第2回策定委員会での再審議事項

※修正箇所を青字で表示

(1) まちづくりの理念・目標

【まちづくりの理念】

市民の豊かで質の高い暮らしを支える
～コンパクトシティのシンカ(深化・進化・真価)～

近い将来に訪れる人とまちの高齢化に備え、現在のコンパクトな市街地を維持しつつ、豊明市の特長である高い人口密度や生活利便性といった都市の魅力や資産を活かし、市民の日常生活の質を高めていくことで、持続可能な都市を目指します。

※コンパクトシティのシンカ

深化:現在の市街地の暮らしやすさをさらに高めていくこと

進化:社会情勢やニーズの変化に合わせて、暮らしやすさを高めるための取組を柔軟に見直し、更新していくこと

真価:今後のまちづくりにおいて問われる「豊明市での生活における本質的な価値」=「暮らしやすさ」

【まちづくりの目標】

目標① 住み続けたいと思える日常が快適で機能的な都市

生活サービス施設や公園が身近に立地し、徒歩や公共交通で移動しやすい質の高い空間が形成された、子育て世代をはじめとする多世代の全ての市民にとって住み続けたいと思えるような、利便性と快適性が両立した都市を目指します。

目標② 交流が生まれ活力が持続する都市

これまでに整備してきた道路や公園などの都市基盤や桶狭間古戦場伝説地をはじめとする豊明市の様々な地域資源を活かしながら、市民・来訪(豊)者が生き生きと過ごし、働ける場があり、多様な主体の交流によって活力が持続する都市を目指します。

(2) 拠点名称(将来都市構造図)



旧

